

舞岡高校の力「朝読書（学習）、未来を考える会」

舞岡高校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

舞岡高校で校長2年目になりました小坂茂生です。よろしくお願いいたします。

新入生359名を迎えました。2023年度当初より、新しい取り組みを開始しました。どちらも先生方からビルドアップされた取り組みです。これからの舞岡高校をより発展させる大きな力となると信じています。

「朝読書（学習）」

今年度より、全学年で「朝読書（学習）」を開始しました。これまでコロナウイルス感染症拡大防止の対応として、電車やバスの混雑した時間を避けるため、本来ならば8時40分登校、8時50分授業開始でしたが、8時50分登校、9時00分授業開始としていました。4月より感染防止対策が緩和されたため、登校時間を8時40分に戻し、授業開始は9時00分のまま。この間に「朝読書（学習）」とSHRを行います。

この朝読書（学習）は、各学年で計画的に行われ、学習に必要な「読解力」を強化し、「思考力」、「判断力」、「表現力」等をサポートし、学びに向かう力を向上させることを目的としています。1日10分程度ですが、積み重ねていくことで徐々に効果が表れると信じています。また、この約10分学びのスタイルを継続していく先生方にも、学習指導に関する新たな視点や考えが生まれ、授業改善へつながっていくことも大いに期待しています。

「舞岡高校の未来を考える会（第二期）」

今年度は、「舞岡高校の未来を考える会（第二期）」を開始します。第一期は、3年前に取り組みが始まり、制服の変更、勉強クラブの立ち上げ、マイタケプロジェクトの立案～実践、学習指導や生活指導の強化等々、様々な取り組みを行い、舞岡高校の改革に取り組んできました。3年経った今、再度、これまでの取り組みを振り返り、より改善されたものにする、また、新たな取り組みについての検討等、より良い舞岡高校を目指していきます。

